



適期収穫・汚損粒防止で高品質大豆に仕上げよう！

1 生育状況（9月25日調査）

	品種	播種日	主茎長 (cm)	分枝数 (本/m ²)	最下着莢 位置 (cm)	黄葉率 (%)
刈羽	里のほほえみ	6月8日	85	64	14.9	0
安田	エンレイ	6月8日	66	46	11.5	0~5
中田	エンレイ	5月25日	67	63	15.6	5~10

- ・全体に病害虫・雑草が少なく順調に生育している。
- ・9月25日現在、早い圃場では黄葉が始まっている。成熟期は前年並み（10月15~20日頃）と見込まれる。

2 刈遅れはしわ粒増加！晴れ間を見て適期に収穫を！

(1) 黄葉率・落葉率による収穫期のめやす

黄葉期：8~9割の葉が黄化



(9~10日程度)

落葉期：8割の株が完全に落葉



(5日程度)

成熟期：8~9割の莢が褐変し振るとカラカラと音がする

黄葉期の大豆



※ 成熟期を過ぎると ➡ 乾湿の繰り返しでしわ粒が増加、品質が大幅に低下する。

【収穫晩限】 成熟期後 15日頃まで！

(2) コンバイン収穫時の子実水分20%以下で収穫する。

子実の状態	硬く締まっており、爪を立てるとわずかに傷がつく	締まっているが、指で掴むと変形する	豆が膨らんでいる
子実水分(%)	20%以下(収穫適期)	20%超	約40%

(3) つぶれ豆等を防ぐため水分の低い時間帯に収穫する。

天候	収穫可能時間
前日・当日とも晴天	11時から17時頃までの5～6時間程度
前日が晴れ、当日がくもり	11時頃からの3～4時間程度
前日まで雨	収穫不可能

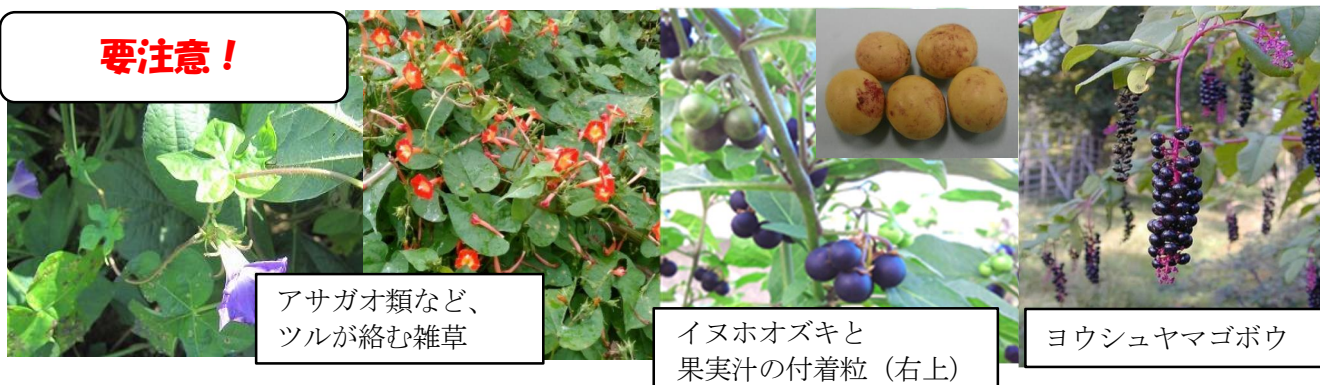
(4) 今年は最下着莢位置がやや低いが、刈取高は地際から10cm以上とし、土砂のかき込みに注意する。

3 青立株・雑草の除去で汚損粒の防止！

(1) 収穫前には青立株・雑草を抜き取る

- 大豆の青立株、大型雑草、アサガオ類・ノアズキ類等の雑草は、大豆に絡みつき汚損粒発生につながるため、収穫前に抜き取る。
- イヌホオズキ（紫色）、ヨウシュヤマゴボウ（赤紫色）の果実汁には毒性があり、収穫物への付着があると、食用としての流通ができなくなるため、見つけ次第除去する。

要注意！



アサガオ類など、ツルが絡む雑草

イヌホオズキと果実汁の付着粒（右上）

ヨウシュヤマゴボウ

(2) 極端に品質が悪い大豆は分けて刈る

- 雑草や病害虫の多発等により極端に品質が劣る場合は、別コンテナにする等、必ず区分する（品質の良いものと、悪いものを収穫段階で確実に分別する）。

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263

JA えちご中越柏崎地区センター

農政企画課 21-0220

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

東部田尻・西中通・高柳地区

かしわざき営農センター 35-8188

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、えちご中越農業協同組合、新潟県農業共済組合中越支所、柏崎土地改良区、柏崎農業普及指導センター(柏崎地域振興局農業振興部)